4. 仕向送金

1 概要

海外への送金依頼やご依頼内容・取引状況の照会などを行うことができます。

送金依頼[画面入力]

新規の取引を1件ごと個別に依頼できます。(P.47 **参照**) 依頼した取引はテンプレートとして登録することができます。 利用頻度の高い取引はテンプレート登録しておくと便利です。 (P.100 **参照**)

テンプレート登録した依頼内容は、次回以降の依頼時に読み込むことで、入力の手間を省くことができます。(P.101 **参照**)

作成中取引の修正・削除

お客さま社内で作成途中の状態となっている取引や弊行が返却(差戻し)を行った取引について修正・再依頼、または削除することができます。

修正・削除できるのは、取引の作成者ご自身のみです。 (P.55 **参照**)

取引照会

ご自身が作成した取引、またはご自身が承認者に指定された取引を 照会することができます。

「全取引照会」の取引権限を保有するユーザは、他ユーザ作成分を含むすべての取引を照会できます。

(P.57参照)

承認待ち取引の引戻し

ご自身が承認依頼を行った取引について、引戻し(取下げ)を行うことができます。(P.60 参照)

引戻しを行った取引は「作成中取引の修正・削除」から、修正・再依頼、または削除することができます。(P.55 参照)

テンプレートの登録

定期的な取引の依頼内容をテンプレート(雛型)として事前に登録することができます。

登録したテンプレートは依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

テンプレートの照会・修正・削除

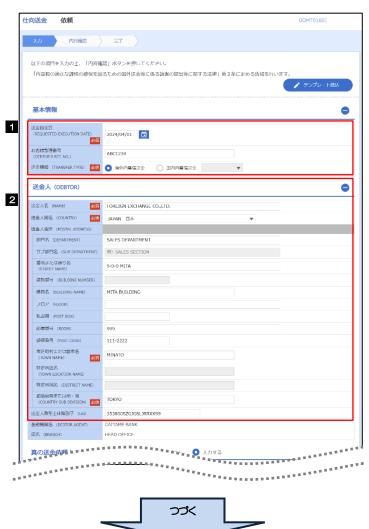
テンプレートは、修正・削除を行うこともできます。

2 操作手順

2.1 送金依頼(画面入力)

- 2.1.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [送 金依頼[画面入力]] を選択します。
- 2.1.2 依頼内容を入力し、 [内容確認] を押します。

入力項目の詳細については、「とくぎん外為 Net 操作マニュアル (別冊)」をご参照ください。



1 基本情報 を入力する

送金指定日、お客様整理番号、送金種類を入力してください。

※送金指定日は、1ヶ月先までの日付(金融機関営業日)が指定可能です。

2 送金人 を入力する

※原則入力されている初期値をご利用ください。

⚠ 注意

▶送金指定日に日本の休日を指定することはできません。海外の休日を指定した場合には依頼時に注意メッセージが表示されますので、あらためて送金指定日をご確認ください。(そのまま依頼を続行することも可能です。)

₩ ¥€

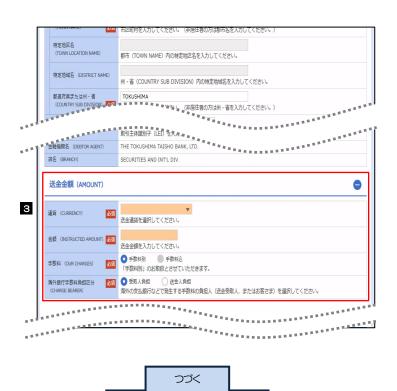
▶ □ (カレンダーボタン)を押すと、日本の休日と海外の休日が表示されます。



▶入力欄の背景色は以下のとおりです。

背景色	内容	説明
オレンジ	必須入力	必ず入力してください。(入力後は白色表示となります。)
灰色	入力不可	入力できません。
É	任意入力	必要に応じて入力してください。
赤	エラー	入力エラー時に該当項目の背景色が赤色反転します。

- ▶ 各入力欄には入力見本がグレー表示されていますので参考にしてください。(入力すると表示は消えますが、入力しなかった場合は再び表示された状態に戻ります。)
- ▶住所欄の各項目は、国ごとに入力要否が異なります。「国名」を選択すると各入力欄の背景色(必須/不可)が変わりますので、これに従って入力してください。(以下、「受取人」などについてもすべて同様です。)

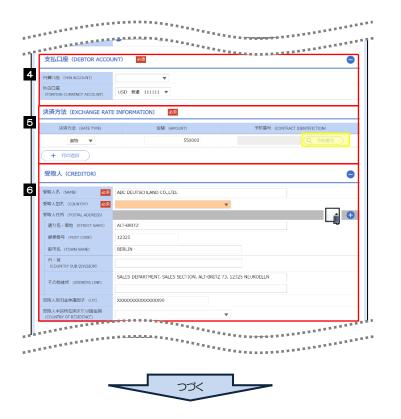


3 送金金額 を入力する 🗐 🗘

送金通貨、送金金額を入力してください。

⚠ 注意

▶送金指定日が依頼日当日を指定することはできません。(依頼時にエラーとなります。)



4 支払口座 を入力する 送金代り金の引落口座を指定してください。

5 決済方法 入力する

送金代り金の決済方法、金額、予約番号を入力してください。

※分割決済を行う場合は、「行の追加」ボタンを押すと2行目以降の入力欄が表示されます。

6 受取人 を入力する

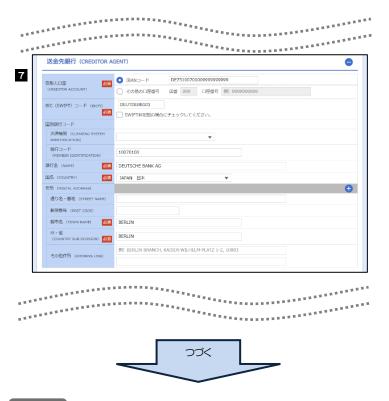
お受取人の氏名(企業名)、国名、住所などを入力してください。



- ▶分割決済を行う場合は、金額欄の合計が送金金額と同額になるよう入力してください。(入力欄は先頭行から順に詰めて入力してください。)
- ▶受取人住所は「その他住所」欄にまとめて入力することも可能です。但し、その場合も「都市名」と「州・省」(必須国の場合)はそれぞれの欄に入力し、「その他住所」欄には入力(重複)しないでください。
 また、住所欄右横の「十」ボタンを押すと画面に表示されていない項目についても入力が可能となります(入力欄が開きます)ので、分割入力が可能な場合はそれぞれの欄に入力してください。(以下、「送金先銀行」についても同様です。)

¥E

▶「その他住所」欄に入力する場合は、住所項目全体の桁数が「105 桁以内」となるよう入力してください。(「105 桁」には各住所項目間の区切り相当 1 桁分を含みます。また、「国名」は 2 桁としてカウントします。)



送金先銀行 を入力する

受取人口座のIBANコード、または送金先銀行の BIC (SWIFT) コードを入力して「銀行情報取得」 ボタンを押すと、銀行名や住所が画面に自動反映さ れますので、表示された内容をご確認ください。

(P.111,112 参照)

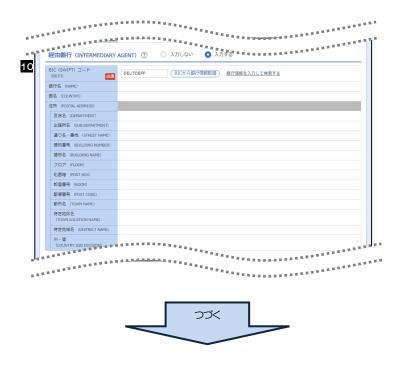


×Έ

- ▶BAN採用国の場合、受取人口座は必ず「BANコード」で指定してください。
 - IBAN 採用国以外の場合は「その他の口座番号」に入力してください。(国内向け送金の場合は「店番」も必須です。)
 - ※IBAN コード(International Bank Account Number)とは、口座保有金融機関の所在国、銀行名、支店名、および口座 番号を特定するための国際標準です。
- ▶送金先銀行は原則「BIC (SWIFT) コード」で指定してください。
 - 11 桁で入力する場合、末尾3桁に「XXX」は指定できませんので、この場合は「XXX」を除く8桁で入力してください。 (末尾が「XXX」でない場合は11桁で入力可能です。)
- ※BIC コード (Bank Identifier Code)とは、銀行間通信網 (SWIFT) において金融機関を特定するための国際標準です。
- ▶「都市名」以降の住所を「その他住所」欄に入力する場合は、住所全体の桁数が「105 桁以内」となるよう入力してくださ い。(「105 桁」には各項目間の区切り文字相当 1 桁分を含みます。また、「国名」は 2 桁としてカウントします。)
- ▶「国別銀行コード」は、米国宛て、または中国本土宛て人民元建て送金など、送金内容により必要となる場合に「BIC(SWIFT) コード」と併せて入力してください。(米国 ABA や中国 CNAPS などの各国決済機関はリストから選択いただけます。)

🛕 注意

- ▶「銀行情報取得」ボタン押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、「IBAN コード」または 「BIC(SWIFT)コード」の入力内容を再度ご確認ください。(または、「銀行情報を入力して検索する」のリンクを押すと検索 画面が表示されますので、そちらから検索することも可能です。)
- ▶SWIFT 非加盟の金融機関を指定される場合は、送金先銀行欄右下の「直接入力する」 ボタンを押して直接入力してください。 (「銀行情報取得」ボタンや「銀行情報を入力して検索する」 リンクは SWFT 非加盟の金融機関には対応していません。)



経由銀行を指定する場合

10 経由銀行 を入力する 🔒

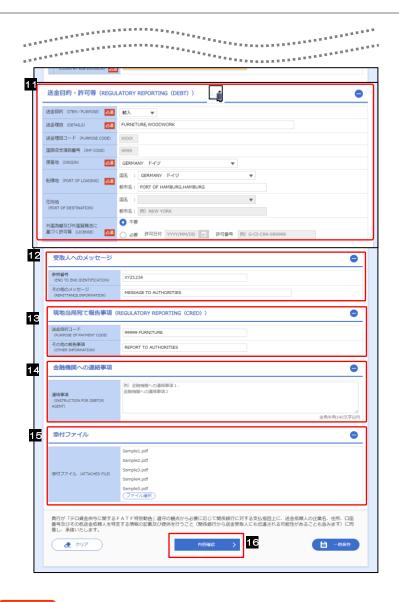
経由銀行のBIC(SWFT)コードを入力して「銀行情報取得」ボタンを押すと、銀行名や住所が画面に自動反映されますので、表示された内容をご確認ください。(P.112参照)

y₹

- ▶「経由銀行」は、初期状態では「入力しない」(入力欄が閉じた状態)となっているため、入力する場合は「入力する」を 選択して入力欄を表示してください。
- ▶経由銀行を指定される場合は、「BIC(SWIFT)コード」が必須となりますので必ず入力してください。(SWIFT 非加盟の金融機関は指定できません。「国別銀行コード」による指定もできません。)
- ▶「BIC (SWIFT) コード」を11桁で指定する場合、末尾3桁に「XXX」は指定できません。

⚠ 注意

- ▶「銀行情報取得」ボタンを押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、「BIC(SWIFT)コード」の入力内容を再度ご確認ください。
- ▶経由銀行は送金先銀行と異なり「直接入力」はできません。(「銀行情報取得」ボタンまたは「銀行情報を入力して検索する」 リンクから、必ずSWIFT 加盟の金融機関を指定していただきます。)
 - ご希望の経由銀行が指定できない場合は、お手数ですが弊行お客さま相談室までご連絡ください。



11 送金目的・許可等 を入力する 🗐

送金目的、送金理由、送金理由コード、国際収支項目番号、原産地、船積地、仕向地、外国為替及び外国貿易法に基づく許可等を入力してください。

12 受取人へのメッセージ を入力する

お受取人に通知する参照番号(取引識別番号など) やその他のメッセージを入力してください。

13 現地当局宛報告事項 を入力する

送金先国により必要とされる場合、現地当局等が定める送金目的コードやその他必要事項を入力してください。

14 金融機関への連絡事項 を入力する

弊行への連絡事項がある場合に入力してください。

15 添付ファイル を登録する

お取引のお申込みにあたり、必要書類をファイルで 添付することができます。

16 内容確認 ボタンを押す 🛕

⚠ 注意

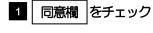
▶受取人口座に「IBAN コード」を指定後、「銀行情報を取得」ボタンを押して正しく取得できた場合も、「内容確認」ボタンを押すとエラーになることがあります。

この場合、IBAN内に含まれる銀行コードは正しく指定されていますが、口座番号部分などの誤りによりIBAN全体の桁数が該当国のIBAN桁数と相違していますので、入力内容をご確認のうえ、再度検索などの操作を行ってください。(P.111 参照) (「銀行情報を取得」ボタンを押さなかった場合も、桁数相違の場合は同様にエラーとなります。)

各国ごとのIBAN 桁数については、「とくぎん外為 Net 操作マニュアル (別冊)」をご参照ください。

2.1.3 依頼内容を確認し、 [実行] を押します。





「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。

(同意いただけない場合はお取扱いできません。)

承認ありの場合

2 承認者情報 を入力する

承認パターンに応じて、1 名または 2 名の承認者をプルダウンから選択してください。 ☐

- ・シングル承認の場合「承認者」
- ・ダブル承認の場合「一次承認者」「最終承認者」

承認なしの場合

3 認証情報 を入力する

確認用パスワードを入力してください。

承認ありの場合

4 実行 ボタンを押す

送金依頼(または承認ありの場合は承認依頼)が完了します。

2 「承認者情報」欄は、承認なしの場合は 3 「認証情報」欄が表示されます。

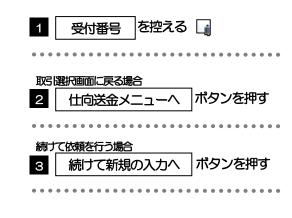




- ▶お客さまが設定した承認パターンに該当する操作をしてください。
- ▶「承認者」欄には、お客さま社内で承認権限を保有するユーザがプルダウンで表示されますので、この中から承認者を選択してください。
- ▶ダブル承認の場合、「一次承認者」と「最終承認者」に、同一の承認者は選択できません。

2.1.4 取引が実行されました。(送金依頼(画面入力)の完了)





Ii ⊁€

- ▶とくぎん外為 Net では、各種操作を行う際、受付番号を利用します。
- ▶「ステータス」に"返却済み"が表示されたお取引は、返却理由が表示されますので、内容をご確認のうえ「作成中取引 一覧」より、修正または削除の操作を行ってください。(P.55 参照)

2.2 作成中取引の修正・削除

2.2.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [作成中取引の修正・削除] を選択します。

2.2.2 作成中取引の一覧が表示されます。 4



1 修正、または削除したい 受付番号 リンクを押す

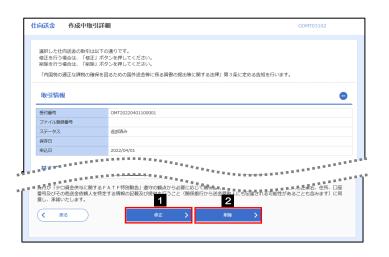
y₹

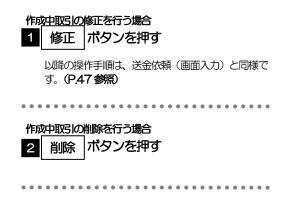
▶ご自身が作成した以下ステータスの取引について、修正・削除が可能です。

ステータス	説明
保存中	ご自身により一時保存した取引
引戻済み	ご自身が承認依頼後、引戻しした取引(承認前)
差戻済み	承認者より差戻しされた取引(メールでお知らせします)
返却済み	弊行により返却された取引(メールでお知らせします)

▶「外為トップ」画面「作成中のお取引」から直接遷移することも可能です。

2.2.3 表示された内容を確認し [修正] または [削除] を押します。





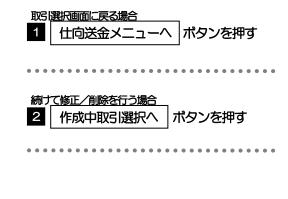
2.2.4 取引を削除する場合、 [実行] を押します。





2.2.5 取引が削除されました。





2.3 取引照会

- 2.3.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [取 引照会] を選択します。
- 2.3.2 検索条件を入力して、 [絞り込み] を押します。





2.3.3 検索結果の一覧より照会する対象を選択します。





y₹

▶ISO 移行前(旧フォーマット)の取引には、受付番号欄に"(ISO 移行前)"が表示されます。(新フォーマットの取引との一括印刷や一括ファイル取得はできません。)

▶一覧に表示するステータスは以下のとおりです。

ステータス	取引の状態
承認待ち	お客さま社内で、承認待ちとなっている状態
一次承認待ち	お客さま社内で、一次承認待ちとなっている状態
最終承認待ち	お客さま社内で、最終承認待ちとなっている状態
差戻済み	お客さま社内で、承認者が差戻しを行った状態
引戻済み	お客さま社内で、依頼者自身が引戻し(取下げ)を行った状態
返却済み	お取扱不可となり、弊行からお客さまに取引の返却(差戻し)を行った状態
申込済み	弊行へのお申込みが完了した状態
受付中	弊行でお取引を受け付けた状態
処理済み	弊行での処理が完了した状態

2.3.4 ご依頼内容が画面表示されます。



y ¥€

- ➤ (ISO 移行前)の取引は、従来どおり旧フォーマットで表示されます。(但し、「テンプレート保存」や「複写作成」はできません。)
- ▶「添付ファイル」のリンクを押すことで、お客さまが登録した添付書類ファイルを照会できます。(P.108参照)

2.4 承認待ち取引の引戻し

- 2.4.1 メニューを表示して、 [仕向送金] > [仕向送金] > [承認待ち取引の引戻し] を選択します。
- 2.4.2 引戻し可能取引一覧画面を表示して、〔受付番号〕リンクを押します。



1 引戻しする取引の 受付番号 リンク を押す

y₹

▶以下ステータスの取引について、引戻しが可能です。

ステータス	説明
承認待ち	シングル承認の場合に、承認待ちとなっている取引
一次承認待ち	ダブル承認の場合に、一次承認待ちとなっている取引
最終承認待ち	ダブル承認の場合に、最終承認待ちとなっている取引

▶ (ISO 移行前)の取引も引戻し可能です。但し、引戻し後の修正(再度の承認依頼)はできませんので、引戻し後は「作成中取引一覧」から削除してください。(P.55 参照)

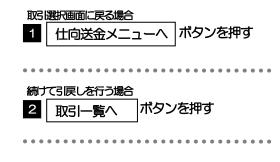
2.4.3 表示された内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.4.4 引戻しの完了です。





y₹

▶引戻しした取引は、「作成中取引一覧」より、修正・再依頼、または削除を行うことができます。(P.55 参照)